

バ グ ダ ッド 日 誌 (6月9日)

OヨルダンLO、暑さのためダウン!

コアリション・オペレーション部では、1週間おきの火曜日にLNOミーティング(各国先任連絡官会議)が実施される。 各国の活動状況及び各連絡官が定期的に相互調整を実施する場として活用されている。

この会議の配席はアルファベット順になっているため、日本(JAPAN)の隣はヨルダン(JORDAN)で毎回会議の際に隣あわせている。このためヨルダンLOと何とはなしに仲良くなり、「Hi、「J"カントリー」とお互いに挨拶を交わしている。

このヨルダンの先任連絡官、連日の猛暑のため会うたびに「暑い | 暑い | 」と悲鳴をあげていた。日本人の感覚ではイラクとヨルダンは隣国なので気候も似たり寄ったりだろうと思っていたが、当人日く「ヨルダンはイラクの北の方に国境を接している。 イラクも北の方は涼しいんだ。」と説明している。

最近、朝の指揮官報告(BUA)に顔を出していなかったが、本日久しぶりに会うことができた。「国にでも帰っていたの?」と聞くと「この猛暑にやられて、体調を崩し米軍医務室に入院していた。」そうだ。本当に最近の暑さがこたえていたようだ。

武装集団「イラク聖戦アルカイダ組織」を率いたヨルダン人、アブムサブ・ザルカウィ容優者が死亡したことについての話題になり、ヨルダンLO日く、「彼はヨルダンで何度も刑務所に入っていたテロリスト、今までの行動の天動が下ったのだ。」と力説していた。

見た目には褐色の肌で恰幅の良い体型は、ほとんどイラク軍人と見える。実際にこのヨルダンLOは、時折自分で運転してキャンプの外に買い物に出かけている。アジア人、欧米人がパグダッド市内に出れば間違いなくテロリストのターゲットとなってしまうが、そこはアラブの民で普通にキャンプの外に出ても「問題はない。」と言っている。

暑さもそうだが市内に出る時は「お大事に…」と声をかけると苦笑いしている。なかなか愛想の良い「とっつぁん」で ***